

事業所名	社会福祉法人たからばこ 放課後くらぶリュック		支援プログラム				作成日	2024年	10月	31日										
法人（事業所）理念	どんなに思い障害を持っていても仲間と共に「働き、暮らし、学び、遊ぶ」がゆたかになる地域づくりめざして																			
支援方針	地域の中でも子ども達が今も未来も自分らしく生きる																			
営業時間	平日	15時	10分	17時	35分	送迎実施の有無	あり													
	祝日・長期休み	10時	00分	16時	00分															
支 援 内 容																				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康状態の把握(支援中の健康観察など) ・絵カードやジェスチャーなどを使用し、構造化を意識した環境の設定をします。 ・活動の中でクッキングや買い物を取り入れること、また下校後に制服から私服に着替える中での衣類の着脱など生活動作を通して基本的な生活スキルを獲得していきます。 																		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・体操、軽めの運動(ラジオ体操など) ・感覚統合遊び(トランポリンやバランスボールなど) ・月2回プールでの運動(全身の筋力維持と強化、姿勢保持やバランス感覚の向上など) 																		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・工作、クッキングなどの活動の中で音や匂い、味、または手先に感じる感覚など5感に働きかけるような工程を取り入れることで必要な情報を取り入れやすくし、認知機能の発達を支援します。 ・始まりの会での日付と天気、活動時間の確認、または帰りの放送を決まった時間に行うことで日付や時間の把握、また天気に関する認知の形成への支援をします。 ・屋外での活動(地域の公園)や外出等の体験を通して危険なこと、安全なことへの理解を深められるよう支援します。 																		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・工作、クッキングなどの活動の中で音や匂い、味、または手先に感じる感覚など5感に働きかけるような工程を取り入れることで必要な情報を取り入れやすくし、認知機能の発達を支援します。 ・始まりの会での日付と天気、活動時間の確認、または帰りの放送を決まった時間に行うことで日付や時間の把握、また天気に関する認知の形成への支援をします。 ・屋外での活動(地域の公園)や外出等の体験を通して危険なこと、安全なことへの理解を深められるよう支援します。 																		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小学1年生から高校3年生の異年齢の集団の中で様々な人と関わり、経験と体験を重ね人間関係の構築や社会性を学んでいけるように支援します。 																		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・半年に1度の面談、または送迎の引き渡しの際に子供の活動状況を伝えると同時に子供の発達状況や特性の理解に向けた相談や援助 ・半年に1度開催する家族会での保護者同士の交流機会の提供 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的な意向を見据えた支援目標や内容の設定 ・進路や移行先の選択についての相談援助や準備の支援 ・併行して利用している事業所や特別支援学校側との情報共有。 																	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との生活支援や発達支援の連携 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・2～3ヵ月置きに事業所全体にて研修を行っています。また事業所外の研修にも参加し支援に活かしています。 																	
主な行事等	季節事の行事(夏祭り、デイキャンプ、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひな祭りなど)、または祝日や学校行事の振替休日にはお出かけ企画を行っています。																			